

大阪マラソン寄付先決定 iPS研など13団体

大阪マラソン組織委員会は30日、今年の第4回大会(10月26日開催)に向け、新たに7テーマで公募していたチャリティー募金の寄付先団体について、選考の結果、13団体を決定したと発表した。このうち京都大学iPS細胞研究所(京都市)など8団体は新規、5団体はこれまでの継続となった。

大会では全ランナーがチャリティーテーマを選んで寄付をする。また、各団体への支援を広く呼びかけながら募金活動する「チャリティーランナー」枠も設けられる予定で、詳細は今後、要項などが決定後、明らかにされる。

第3回まで9団体だったが、組織委は「チャリティーマラソンとして支援の輪を一層広げたい」として公募し、33団体から応募があった。組織委チャリティー専門部会が選考した。

新規の団体の中では、特定非営利活動法人「育て上げネット」(東京都)は無業者やひきこもりなど若者の就労支援、同「ノーベル」(大阪市)は病児保育にあたっている。

(2014年1月31日 読売新聞)

大阪マラソンの新たな寄付先団体
チャリティー カラー 寄付元団体名

1 希望を抱ける 見える	赤色 京都大学iPS細胞研究所 研究所 流行 ガルバポートコムニ ニティー
2 憧憬を育てる 見える	オレンジ iPSケラチノリン プロジェクト日本 青色
3 球技を育てる 見える	黄色 世界の子供団体実現 世界の子どもとの 交流・学習を創造
4 自信を育てる 見える	緑色 Dove's Dream オーストリア版
5 喜びの水を 見える	水色 ジリゲン財團 世界の水問題を解決
6 子どもの未来 を見える	山色 国際社会貢献団体 ソリッド社会貢献団 ノーベル(赤色)
7 運命を変える 見える	青色 greenbird